

Cisco® Unified Communications Widgets は、シスコ ユニファイド コミュニケーション アプリケーションおよび Cisco Unified IP Phone のユーザ エクスペリエンスをより豊かにし、パーソナライズするためのアプリケーション スイートです。無料でダウンロードして簡単に追加できる Cisco Unified Communications Widgets を使用すれば、ビジネス コミュニケーションを効率化して、シスコ ユニファイド コミュニケーションの多様な機能に瞬時にアクセスし、あらゆるワークスペースで、カスタマイズされ慣れ親しんだコラボレーション エクスペリエンスを得ることができます。

Visual Voicemail アプリケーションは、無料でダウンロードできる Cisco Unified Communications Widget です。Cisco Unified IP Phone でリッチなメッセージング エクスペリエンスを実現します。Cisco Unity® および Cisco Unity® Connection メッセージの表示、再生、返信を、Cisco Unified IP Phone のディスプレイから直接行うことができます。社内のボイスメール ボックスにダイヤルする必要はありません。

Visual Voicemail アプリケーションを使用したリッチなメッセージング エクスペリエンス

電子メールの過負荷がますます深刻になる中、ビジネスの現場では多くのユーザが、同僚やビジネス パートナー、顧客との重要なあるいは緊急を要するビジネス コミュニケーションにおいてボイス メッセージングを使用するようになっていきます。また、モバイル環境で業務を行う機会がますます増え、ワークスペースにおける通信用のアプリケーションおよびデバイスの数が激増するにつれて、社内のボイスメール ボックスに入っているボイス メッセージに 1 日に何度もアクセスし、管理しているユーザも多数います。

一般に、デスクの電話や携帯電話からボイス メッセージング機能にアクセスするには、社内のボイスメール ボックスにダイヤルします。そして、音声メニューのプロンプトに対してキー操作することによって、ボイス メッセージの再生、削除、保存、返信を行います。通常、新しいメッセージは受信した順序で再生する必要があり、ボイス メッセージの送信元や緊急度、メッセージの長さは考慮されません。多くの場合、新規ボイス メッセージの送信や、受信トレイ内のボイス メッセージへの返信は、時間がかかり、ミスが生じやすくなりま

す。正しい相手にメッセージを届けるためには、音声メニュープロンプトに対して、受信者を検索、確定し、その受信者を録音済みのボイス メッセージに追加するという、複数の手順を踏まなければなりません。

図 1 Cisco Unified IP Phone でのリッチなメッセージング エクスペリエンス



簡単に追加できる Visual Voicemail アプリケーションを使用すれば、Cisco Unified IP Phone 上のボイス メッセージに瞬時にアクセスできます。社内のボイスメール ボックスにダイヤルする必要はありません。Cisco Unified Communications Widget の Visual Voicemail アプリケーションを Cisco Unified IP Phone 上で実行すれば、すべての Cisco Unity および Cisco Unity Connection ボイス メッセージの内容を Cisco Unified IP Phone のディスプレイ上で見ることができます。各ボイス メッセージには送信者の名前、メッセージの時刻、メッセージの長さ、および緊急度を示すマークが表示されるので、メッセージの再生および返信を行う順序を即座に順位付けでき、顧客やビジネス パートナー、同僚に迅速に対応できます。Visual Voicemail アプリケーションを使用することで、誰もが容易かつ生産的に、大量のボイス メッセージの送信、返信、保存、削除を行えるようになります。

また、Cisco Unified IP Phone 用の Visual Voicemail アプリケーションを使用すれば、コンピュータで Cisco Unified Personal Communicator クライアントを使用しているユーザや、携帯電話で Cisco Unified Mobile Communicator を使用しているユーザは、使い慣れた文字でボイスメールの内容を確認することができます。これによって、どこにいてもリッチなメッセージング エクスペリエンスを得ることができます。Cisco Unified IP Phone 上で Visual Voicemail アプリケーションを使用する場合も、外出中に Cisco Unified Mobile Communicator または Cisco Unified Personal Communicator からボイス メッセージにアクセスする場合も違いはありません。

Visual Voicemail の主な機能と利点

Visual Voicemail アプリケーションを使用すると、Cisco Unified IP Phone、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unity メッセージング、および Cisco Unity Connection で次のボイス メッセージング機能を利用できるようになります。

- 送信者の名前、日付、およびメッセージの長さがリスト表示されると共に、ボイス メッセージに安全にアクセスし、Cisco Unified IP Phone のディスプレイ画面にメッセージの内容を文字で表示する。
- ボイス メッセージ リスト上の各ボイス メッセージに、緊急、未再生、再生済みのアイコンを表示する。
- 緊急のメッセージを先に表示するか、または受信日時順にメッセージをソートするか、ボイス メッセージ リストのデフォルト設定を指定する。
- Cisco Unified IP Phone でボイス メッセージを再生し、進行状況インジケータをリアルタイムで表示する。
- Cisco Unified IP Phone のディスプレイからボイス メッセージのデフォルトの再生速度を設定する。
- ボイス メッセージの一時停止、巻き戻し、早送りを行う。
- Cisco Unified IP Phone のディスプレイに表示されるソフトキーを使用して、コールバックまたはボイスメールの送信を行い、送信者に返信する。



ボイス メッセージを録音し、Cisco Unified IP Phone のディスプレイで緊急または通常の優先度マークを付けて送信する。さらに詳細なシステム要件については、[ここ](#)をクリックして Visual Voicemail のリリースノート（英語）を参照してください。

表 1 に、Visual Voicemail のシステム要件を示します。

表 1. Visual Voicemail アプリケーションの要件

ソリューションのコンポーネント	詳細
Cisco Unified Communications Manager	バージョン 7.0(2) 以降
Cisco Unity	バージョン 7.0(2) 以降
Cisco Unity Connection	バージョン 7.0(2) 以降

2008 年第 4 四半期リリース予定の Visual Voicemail アプリケーションをダウンロードするには、[ここ](#)をクリックしてください。

シスコが選ばれる理由

Cisco Unified Communications Widgets アプリケーションスイートは、シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューション ポートフォリオに欠かせない要素です。シスコ ユニファイド コミュニケーション アプリケーションおよび Cisco Unified IP Phone のユーザ エクスペリエンスをより豊かで一貫性があるものにすると共に、パーソナライズします。

シスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションは、固定/モバイル ネットワーク上の音声、ビデオ、データ、およびモバイルのアプリケーションを一つにまとめて、いつでもどこからでも容易にコラボレーションを実現するソリューションです。また、シスコ ユニファイド コミュニケーション サービスは、セキュアで復元力のあるシスコ ユニファイド コミュニケーション ソリューションを展開することで、コストの節約と生産性の向上をスピードアップするサービスです。シスコと認定パートナーが提供するサービスはいずれも、固定/モバイル ネットワーク上の音声、ビデオ、データ、およびモバイルのアプリケーションの一本化に関する実証された方

法論に基づいています。サービスに対するシスコ独自のライフサイクル アプローチを通して、お客様の真のビジネス優位性確立を加速する、さまざまなテクノロジーを提供します。